

第 15 回 Re-Seed セミナー

「新たな不動産投資機会の創造

～不動産投資を活性化する先導的取組と最新動向～

D-2 不動産投資に向かうグローバルな投資家資金の動向

～ 対日不動産投資の流れは今後も続くのか ～

■開催日時：2017.2.3（金）15：00～17：00

■講師：三井住友信託銀行 グローバル不動産営業部

業務推進チーム長 脇本 和也 氏

<略 歴> 早稲田大学法学部卒。平成 4 年三井信託銀行（現 三井住友信託銀行）入行。

不動産仲介、不動産信託、不動産ファンド・REIT 組成アレンジ等の幅広い不動産関連業務に従事。

現在は、同行グローバル不動産業務部業務推進チーム長として、クロスボーダー不動産取引の業務推進を統括担当。

不動産鑑定士、不動産証券化協会認定マスター、通訳案内士、米国クレアモント大学院大学ドラッカースクール MBA。

著書：「不動産ファンドがよ～くわかる本」「J-REIT の基本と仕組みがよ～くわかる本」等。

- 講座概要：不動産投資は、株式や債券と並ぶ主要な投資の対象として、また、インフラ投資などと並ぶ主要なオルタナティブ投資の対象として、世界中の様々な投資家に認知されています。日本でも、2000年以降の不動産証券化市場の拡大とともに、世界有数の投資対象国として、世界中の様々な投資家による不動産投資が実施されてきました。近年では、アベノミクス、東京オリンピック、インバウンドといったキーワードで日本が注目を浴びると合わせて、ますます、日本の不動産市場も海外投資家の注目を集めています。
- 今回のセミナーでは、実際に世界のどのような資金が、日本の不動産市場に流れ込んできているのか、その資金の概要や特徴を、具体的な投資スキームの紹介も交えて解説していただきました。

